



なるかみ

基本テーマ : 生徒同士, 生徒と教師, 保護者との望ましい人間関係

<有意義な夏休みに！>

新型コロナウイルス感染症の急激な拡大により、7月25日(月)・26日(火)が臨時休業になったため、本日が夏休み前最終日となりました。今のところ、国や県から行動制限などの通知等はありませんが、今後も一人一人の基本対策の徹底と自覚ある行動が大事になります。保護者の皆様におかれましては、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

7月27日からの夏休みに向けて、指導や配付物の準備を進めてきたところですが、今回の臨時休業の措置により急遽の対応となったため、十分でないところもあるかもしれません。疑問な点や不明な点がありましたら、遠慮せずに学校までお問い合わせください。



全校駅伝頑張っています！！

<夏休み前集会より>

○ あきらめたらそこで試合終了ですよ

誰もが知っている有名な漫画の名台詞の一つです。今年の中体連総合大会、試合も終盤になり、見ていた多くの人が勝敗は決まったと思った試合がありました。しかし、そこから選手たちは怒濤の追い上げを見せ、あわや逆転できそうな粘りを見せてくれました。最終的には負けてしまいましたが、途中であきらめていたらあの追い上げはなかったと思います。そこにいた選手たちは、勝利という形で満足感を味わうことはできませんでしたが、あきらめずに努力すれば自分たちにもできると気が付いてくれたと思っています。大越中学校の生徒の秘められた力を感じた瞬間でした。

○ 私は、人生の岐路に立った時、いつも困難なほうの道を選んできた

これはある有名な芸術家が残した言葉です。これは、成功した人だから言える言葉かもしれませんが。自分はどうかと考えた時、私自身もそんな生き方は難しいと思います。しかし、こんな受け止め方をしました。この芸術家は、常に挑戦し続けてきた。きっと多くの失敗を経験したはずだが、その失敗から多くのことを学んできた。この芸術家は、「安全、平穩」=「現状維持あるいはマイナス」、そして「困難」=「挑戦、成長」と捉えていたのでしょうか。それを繰り返していく中で自分の才能を伸ばし、世界が認める芸術家になっていったのだと思います。

本日の集会で、上の2つの言葉をあげて子どもたちに私からのメッセージを贈りました。「あきらめずに挑戦し続けること」で、さらに輝きを放て！大中学生！！

<最後に>

4月からスタートした令和4年度、やはりコロナ禍での教育活動になってしまいましたが、保護者の皆様のご理解とご協力により、無事に夏休みを迎えることができます。本当にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。